



世界へのプレゼントになろう

第2730地区

鹿児島西ロータリークラブ

K.R. ラビ ラビンドラン

2015-16年度
国際ロータリー会長
K.R. "ラビ" ラビンドラン

第2586回例会

4月 April

～4月は母子の健康月間～

平成28年4月20日

○例会場 〒892-0828 鹿児島市金生町3-1 山形屋7F 社交室 毎週水曜日 12:30～13:30
○事務所 〒892-0828 鹿児島市金生町3-13-5F TEL: 099-223-5902 FAX: 099-223-7507

会長 深尾 兼好
幹事 内村 二郎
会報雑誌委員長 坂木 貞剛

本日の主要プログラム

「新しい歯科医療の形態」会員 山下 皓三 君

- ① ロータリーソング(手に手つないで) ② 会長あいさつ ③ 会務報告
④ 出席報告 ⑤ ニコニコBOX披露

会長卓話

薩摩愚民論 その1

会長 深尾 兼好

またまた物議を醸すテーマを選んでしまいました。鹿児島の県民性で今一つ解せないことがいくつかあります。その一つが「廃仏毀釈」。尊王を掲げた幕末の志士たちが王政復古の拠り所を復古神道としたことは解ります。賀茂真淵、本居宣長、そしてその門下の平田篤胤の国学の影響を受け、薩摩でも重豪が国学を重用し、仏を追い落とす算段が整い、曾孫斉彬が安政5年、領内の寺院の梵鐘を取り上げ、これを鋳潰して兵器や天保通宝(偽銭)に変えたと言われています。贋金づくりは調所笑左衛門の専売特許かと思いきや、名君の誉れ高い斉彬までやっていたとは…しかも梵鐘を壊して。明治元年、中央政府が「神仏分離令」を発令した頃には、すでに薩摩全域で打ち壊しが始まっていました。神仏分離とは、神仏混淆を解いて神と仏を分離せよ、という法令で、仏教を廃絶せよ、とまでは言っていないのですが、薩摩の神官たちは、それに乗じて、今まで僧侶に虐げられてきた恨みを一機に晴らそうと、この暴挙にでたものと思われます。今まで仏に手を合わせていた一般大衆の手で、木造仏は焼かれ、銅物仏は砲弾に鋳直され、石仏は叩き壊して川に沈め堰にされました。南林寺、福昌寺の住職を務めた無参禅師の薫陶を受けて志を育てた、西郷、大久保、精忠組等、維新政府の中核となった面々は、師の寺の焼き討ちを黙認したのでしょうか? 廃仏毀釈とは、聖徳太子以来の日本の信仰を根底から覆すことで、諸藩では躊躇するところもありましたが、何故か薩摩では当時10万石と云われた寺院の維持経費を省くという目論見もあり、寺院の全てを焼き、仏像、仏具を悉く破壊し、僧侶の全てを還俗させました。今残っていれば国宝クラスの貴重な仏教遺産として観光の目玉になっていたのに、惜しいこと。

今週の必修R単語

クラブ・バナー

Club Banner

クラブを表明する小旗のことで、通常、卓上旗のことを云う。ロータリーマークとクラブ名、地区名を表示し、それぞれクラブが住所を置く地域の特徴がデザインされている。海外や遠隔地からのビジターを迎える時、クラブを訪問するときなどに、バナーを交換し友好を記念する習慣が行われている。公式旗は白地で中心に金一色の徽章(誇りのシンボル)を飾ったもので、ロイヤルブルーのロゴタイプと金の徽章を組み合わせた公式ロゴ(®を省略しない)と一緒に使うことが推奨される。

(2013年～)

まの
かごの
神さあ

黒神ドンと老神ドン

〈住吉池の奪い合い〉

始良町郷土誌には、山田の黒島神社と中津野の老神神社が住吉池

の所有を巡って争った話が残されている。山田の氏神は「黒神殿」。一方中津野の老神殿は老いた猿田彦命。ある日、同じ時刻に住吉池に向かい早く着いた方が住吉池を取ると決め事をした。当然距離が違うので、黒神は馬で老神は牛でということになり、スタート。黒神は「どうせ、鈍い牛のこと、ゆっくりでいい」と油断したところせつせと牛を駆った老神ドンが先に到着。住吉池は老神ドンの物となった。何だか「兎と亀」の話によく似ている。



黒神ドンと老神ドン

■ 前回の例会(4月13日)の報告

会 員 数	74 (66) 名
出 席 数	35 名
出 席 率	53.03 %

■ 前々回の例会(3月30日)の訂正

出 席 率	%
訂 正 出 席 数	(休会) 名
訂 正 出 席 率	%

鹿児島市内分区分ガバナー補佐
日高 文治(鹿児島南RC)様

去る2日、都城市で行われた「入会3年未満の会員のための研修会」の報告をもって、私の本年度最後のクラブ訪問にしたいと思います。

研修会の出席者は入会3年未満会員82名、講師・地区役員・委員19名の計101名。鹿児島市内分区分からは5名でした。

研修の中心は国際ロータリー第2770地区の中村靖治バスターガバナーの講話「ロータリーを語ろう」。中村PGはロータリーの誕生、歴史、主要な用語、ロータリーの樹、奉仕の理想、ロータリー活動の意味と魅力など、入会歴の浅い会員向けに約110分間、ユーモアを織り交ぜながら熱く語りました。

その中で、ロータリーの過ごし方について、「失敗を恐れるな。失敗したら反省すればいい。後悔はするな」と言い、自分も何回かロータリーを辞めようと思ったことがあることを明かしつつ、「言いつ放し、質問しっぱなしでいい」RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)への積極的な参加を促しました。

また「ロータリーは試練の場」だから例会を“人生の道場”と受け止め、互いの会員が切磋琢磨して自己研鑽に励んでいただきたい。たとえ嫌いな人でも自分から接近することが修練につながることを強調しました。

質疑の時間に、ロータリーソング「奉仕の理想」の歌詞について、中村PGが講話の中で、「御国に捧げん…」は当初「世界に捧げん…」だった。それが京都クラブの長老的立場の会員の強い反対で変更された旨の説明をしていたことについて、宮崎の女性会員から「世界」に直すよう働きかけるべきだとの強い主張がありましたが、中村PGは「御国がいいという人もいるし、声を出さない人もいる。ここはひとつ、ロータリーの“多様性”と寛容の精神で、今のままということにしたらどうでしょう」と説得し、納得させる場面もありました。

大重勝弘ガバナーエレクトは「サービスを“奉仕”と訳すから色々と分らなくなる。奉仕ではなく“サービス”である」「“ロータリーの樹”の枝葉を取り除くと(ロータリーは)分りやすい」と講評。研修会を閉会しました。

講話以外では、

- ①今後も年1回、3年未満に限定せずに研修会を開催したい。(長峯基地区研修リーダー)
- ②東北支援は区切りの5年を迎える。今後の委員会の方向性を設定する必要がある。(田村香代子なでこ2730地区委員長)
- ③Eクラブは25人の会員でスタートから2年が経過した。例会に参加を。(菊地平PG)など。

前回の例会記録(4月13日分)

〈プログラム〉

日高ガバナー補佐訪問

3クラブ合同例会(18:30～エルセルモ鹿児島)

①ゴルフ表彰 ②四条流包丁術作法 ③巻き巻きゲーム

〈還暦祝い〉

堂園光一郎 君 川村 保夫 君 本藏 高德 君

〈ゲスト〉

市内分区分ガバナー補佐 日高 文治 様

米山奨学生 ニコライ 君(サザンウインドRC)

〈ビジター〉昼間受付分

鹿児島RC 石井 祥 君 外1名

〈会務報告〉

1、第30回サンタローザ鹿児島友好協会

学生交換プログラムご案内

・期 間: 8月7日(日)～23日(火)

・ホームステイ先: アメリカ・カリフォルニア州

・参 加 資 格: 高校生・大学生

※詳細は七枝会員・事務局へお問い合わせください。

ニコニコBOX

日高 文治 ガバナー補佐

3クラブ合同例会に参加させていただき、ありがとうございます。最後のクラブ訪問になります。1年間ありがとうございました。

深尾 兼好君、内村 二郎君

3クラブ合同例会にお集りいただきありがとうございます。益々3クラブの交遊が深まります様祈念します。途中還暦作法で大声を張り上げます。ご容赦ください。

古 木 圭 介 君

8日間のネパールの旅から無事戻りました。メンバーは南会員と国分RCの米丸会長の3人でした。10年ぶりにシルバリ村を訪ね、またバタン西RCの例会出席、懇親会、そして地震の災害視察・孤児の施設など充実した訪問でした。報告は改めて6月例会でします。楽しく充実した旅でしたのでニコニコします。

秋 葉 重 登 君、有 村 春 房 君、 上 園 慎 一 郎 君、本 藏 高 德 君

クラブ対抗巻き巻きゲームで、最後のじゃんけんで一位になりました。

小計 17,000円 累計 464,000円

次週予告

4月27日(水)

会員卓話 高橋 智尚 君

市内RC例会プログラム

東RC	4月21日(木)	ゲスト卓話	サンライズ 鹿児島 レブランド 鹿児島
北RC	4月21日(木)	内村ガバナー補佐訪問	鹿児島
サザンウインド RC	4月21日(木)	ゲスト卓話	東急REI
		ローフードコーディネーター 川良 由江 様	
鹿RC	4月22日(金)	内村ガバナー補佐訪問	山形屋
		ゲスト卓話 久保田 里花 様	

中央RC	4月25日(月)	「電力自由化について」	山形屋
		会員卓話 川畑 英樹 君	
東南RC	4月26日(火)	吹上浜清掃のため	サンロイヤル
		24日(日)に変更	
城西RC	4月26日(火)	会員卓話 桑鶴 浩二 君	東急REI
南RC	4月27日(水)	夜間例会のため夜へ変更	サンロイヤル
西南RC	4月27日(水)	夜の例会のため	ゆうづき
		18:30～に変更	